

小2

国語

読解

なまえ _____

読解 タンポポの ちえ

_____ がつ _____ にち

つぎの ぶんしょうを よんで、 もんだいに こたえましょう。

④ タンポポが 強い 草だと いえるのは、なぜですか。

ぶ ため

③ くきが 前よりも 高く のびるのは、なんの ためですか。

ア 日光を たくさん あびる ため イ わた毛を 遠くまで とばす ため ウ 虫を よ

② 花の あった ところに できる ものを、五字で ぬき出しましょう。(5字)

① 花が さき終わったあと、タンポポの くきは どう なりますか。

ア いちど たおれる イ すぐに 高く のびる ウ かれて なくなる

春^{はる}に になると、道^{みち}ばたや 野原^{のほら}で、黄色^{きいろ}い タンポポの 花^{はな}を 見^みか
けます。タンポポは、人^{ひと}に ふまれても、かれにくい 強^{つよ}い 草^{くさ}です。
花^{はな}が さき終^おわると、タンポポは、くきを いちど たおして、じつと
休^{やす}みます。その 間^{あいだ}に、花^{はな}の あった ところに、白^{しろ}い わた毛^げが でき
ます。わた毛^げが できると、くきは また 立^たち上^あがり、前^{まえ}よりも 高^{たか}
く のびます。
これは、わた毛^げを 風^{かぜ}に のせて、遠^とくまで とばす ためです。高^{たか}
いところから とばした ほうが、たねは 遠^とくまで 行^いく ことが でき
ます。こうして、タンポポは、あちこちに なかまを ふやして いく
のです。

